

福岡県

Fukuoka Prefecture
Transportation
Information
No.1807

輸送情報

2020.2/28

福岡県輸送情報 No.1807
(毎月2回 第2・第4金曜日発行)
購読料: 1ヶ月200円



公益社団法人 福岡県トラック協会



令和2年度「飯塚市との合同による緊急救援物資輸送等訓練」

No.1807 今号のTOP NEWS!

TOP NEWS 1 令和2年度「飯塚市との合同による緊急救援物資輸送等訓練」開催状況

TOP NEWS 2 令和元年度 経営改善研修会 開催状況

TOP NEWS 3 交通事故防止セミナー・交通事故防止大会 開催状況



福岡県輸送情報

Fukuoka Prefecture Transportation Information No.1807
1807号・令和2年2月28日発行

C O N T E N T S

● TopNews1 令和2年度「飯塚市との合同による緊急救援物資輸送等訓練」開催状況	1
● TopNews2 令和元年度 経営改善研修会 開催状況	2
● TopNews3 交通事故防止セミナー・交通事故防止大会 開催状況	3
● 委員会レポート(広報)	4
● 事業用自動車事故調査報告書に係る事故の再発防止策について	4
● トラック運転者のあおり運転事故の発生を踏まえた指導監督の徹底について	5
● 「中継輸送の取組事例集」を取りまとめました	5
● リクルート対策に向けた特設Web サイト(求人情報サイト)のご案内	6~7
● 会員だより「新規会員のご紹介」	8
● 福岡県輸送情報記事のお詫びと訂正について	8
● 行事日程	8

編集・発行／公益社団法人 福岡県トラック協会

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目18番8号

TEL 092(451)7878(代表)

FAX 092(472)6439

ホームページ <https://www.hearty.or.jp/>

e-mail jouhou1@hearty.or.jp

TOP



NEWS-1

令和2年度「飯塚市との合同による緊急救援物資輸送等訓練」開催状況

福岡県トラック協会(眞鍋博俊会長)は、令和2年2月2日(日)8時30分から飯塚市の筑豊緊急物資輸送センターで、「飯塚市との合同による緊急救援物資輸送等訓練」を実施しました。

この訓練は、『飯塚市を震源とする大地震の発生により住民が被災し、飯塚市から福岡県トラック協会に対し、飯塚市と締結している災害時の緊急物資輸送協定及び筑豊緊急物資輸送センターの使用協定に基づき、緊急救援物資輸送要請並びに筑豊緊急物資輸送センターへの避難者の受け入れについて要請があった』との想定で行われ、県ト協及び筑豊支部の支部役員、筑青会(青年協議会)会員、飯塚市職員、平恒校区住民等、総勢114名が参加しました。

午前8時30分からの開式に続いて、小野田筑豊支部長の指揮のもと訓練が始まり、8時45分には、緊急物資輸送センター内に眞鍋会長を本部長とする「災害対策地方本部」と小野田支部長を対策室長とする「緊急輸送対策室」を設置する訓練を行いました。

その後、9時に飯塚市から電話で緊急救援物資輸送と筑豊緊急物資輸送センターへの避難者の受け入れ要請があり、緊急輸送対策室では、支部輸送隊(4t車5台)を編成するとともに、浦尾班長がセンター備蓄物資(水14箱、パン15箱、アルファ米15箱)の積み込みを指示し、藤田隊長の出発の号令により、仮設避難所まで輸送を行いました。

また、同時間帯には、センターの研修室で避難所開設訓練と、市の防災無線(案内放送)によりセンターに避難してきた平恒校区住民の受け入れ訓練を実施するとともに、飯塚市職員による講話「地震直後の行動について」も行われ、参加者は真剣な表情で聞き入っていました。

10時からは、同研修室において、フクダ電子(株)によるAEDを使用した救急救命講習等を参加者全員で受講しました。

最後に、閉式が行われ、眞鍋災害対策本部長が訓練全体の講評を行い、穂波まちづくり協議会の渡辺会長が挨拶をしました。



(緊急救援物資の積み込み)



(避難所に向けて出発するトラック)



(避難所開設訓練)



(救急救命講習)

TOP



NEWS-2

令和元年度 経営改善研修会 開催状況

福岡県トラック協会(眞鍋博俊会長)は1月30日(木)、福岡市博多区のリファレンス駅東ビルにて、令和元年度経営改善研修会を開催しました。

研修会は、物流ジャーナリストの森田富士夫氏と福岡労働局労働基準部監督課の長友信二特別司法監督官を講師に迎えて行われ、119名の会員事業者が参加しました。



研修会の冒頭、福ト協経営改善委員会の久富啓充委員長が挨拶を行い、「同会は会員各社のさらなるレベルアップを図り運送業界全体の社会的地位の向上を目的として開催しています。問題が山積する中でもドライバー不足が特に深刻です。現状を踏まえ貨物自動車運送事業法の一部が改正となり、荷主対策への深化化、標準運賃の告示制度導入など、我々にとって力強い後ろ盾になるのではないかと思っています」と述べました。

講演第一部では、物流ジャーナリストの森田富士夫氏が「物流の未来」をテーマに登壇。「物流危機」の現象と本質について語りました。

人材不足が叫ばれる物流業界において、人材確保の重要なポイントとして自社ホームページで仕事内容を明確にし、働き方が分かるということは、「オフの過ごしが分かる」という求職者の重視する情報の有無が応募数に繋がると指摘しました。また、長距離輸送を中心に生産性向上を図る必要があり、その手法として中継輸送やリレー輸送、2マン運行などの解説がありました。森田氏は「約款格差」が拡大することも懸念として示し、いずれは協力会社の絞り込みもあり得ると警鐘を鳴らしました。



(講師の森田氏)

危機の本質としては荷主にとっての国内市場縮小であり、これは避けられない事であると述べ、動きとして、サプライチェーンの取り組み、共同物流化の進行、物流危機に伴う商品自体の改良などが挙げされました。今後は自動化やAI化が進められ、ラストマイル事業者が多様化すると展望を示しました。

第二部では、「働き方改革に伴う労働時間法制の見直しと労働関係法令の基礎知識」と題し、福岡労働局労働基準部監督課の長友信二特別司法監督官が講演を行いました。はじめに、平成30年に労働基準監督署が全国で実施した監督指導の状況について報告があり、労働基準関係法令違反が認められた事業場のうち 83.6%がトラック関係の違反であり、改善基準告示での違反においては 66.9%がトラック関係であったと述べられました。また、労働災害による死者数は過去最少となったが、休業4日以上の死傷者数は3年連続で増加しており、陸上貨物運送事業においては 15,818 人で 7.6% の増加との結果が伝えられました。働き方改革においては、長時間労働是正のための環境整備など自動車運送事業として直ちに取り組む施策やアクションプランに盛り込まれた 4 つの指針について説明。その他、労働条件の明示方法や労働時間の原則、割増賃金や有給休暇の付与について注意点が述べられました。



(講師の長友監督官)

研修会の最後には質疑応答の時間も設けられ、健康診断の受診条件や有給休暇の取得についての質問等が寄せられました。

TOP



NEWS-3

交通事故防止セミナー・交通事故防止大会 開催状況

福岡県トラック協会(眞鍋博俊会長)は2月6日(木)、福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡博多ステーションにて、令和元年度交通事故防止セミナー・交通事故防止大会を開催しました。370名が出席し、セミナー及び事故防止の決議宣言と採択に参加しました。

福ト協適正化事業推進委員会の藤田五夫副委員長は冒頭挨拶の中で「運送業者は公共の道路を使用して事業を行っており、社会的責任を自覚して安全を優先した経営理念と、絶対に事故は起こさせないという信念を持って交通事故防止に取り組む必要があります。我々の究極の目標である交通死亡事故ゼロを達成するため、ドライバーの育成を図り、自社の社員を交通事故の加害者にしないためにも強い意志を持ちましょう。」と呼びかけました。

研修Ⅰでは、「改正貨物自動車運送事業法について」と題し、福岡運輸支局輸送部門・運輸企画専門官の関屋隆太郎氏が講演。法改正の目的について「規制の適正化を図る事はもちろん、令和6年度から時間外労働の限度制限が認定されることを踏まえ、運転者不足により重要な社会インフラである物流が滞ってしまわないよう緊急に運転者の労働条件を改善する必要があることから、所要の措置を講じるものである。」と述べました。

続いて、昨年11月に変更された一般(特定)貨物自動車運送事業に関する各種申請・届出の審査基準についての説明があり、欠格期間の延長や資金計画審査の厳格化、増車・減車における規定、事業の休止・廃止届が事後から事前届出制に変更され30日前までに行わなければならないことが伝えられました。

研修Ⅱでは、福岡県警察本部交通企画課の大森隆生調査官兼課長補佐が講師を務め、「県下の交通事故状況について」講演しました。昨年の交通事故発生状況について、発生件数、死者数及び負傷者数が全ての地区で減少し、特に死者数が100人を下回った事については統計史上初のことであると強調しました。全事故が夕方の時間帯に多く発生する傾向と比較し貨物自動車による事故は朝8時から10時の間に最も多く、また事故類型別にみると追突が突出して多いことが示されました。原因として最も多いのが脇見運転、次いで安全運転義務違反が多数であると述べ、歩行者妨害等による事故は死亡事故に繋がる確率が高いことも指摘。「ながら運転・だらう運転」ではなく「かもしれない運転」を心掛けるためのポイントが述べられました。後半では飲酒運転についても触れ、県下では目撃した際の通報義務がある事が改めて周知されました。

研修Ⅲでは、(一社)日本自動車連盟の福岡支部事業課交通環境係の佐藤勇夫氏が「安全に絶対はない！」と題して、事故防止に有効な運転者の行動と意識について講演を行いました。

同連盟の九州管内でのロードサービス件数は年間31万を超え、1日での最大1,300件に上ることがあり、その多くの事例において、原因の約7割が確認不足等のヒューマンエラーによる可能性があるとの分析結果が示されました。佐藤氏は事故の中でも「ながら運転」などの「故意」が絡んだものは重大事故が多いと指摘。また、危険予測が事故を防ぐことを解説しました。

セミナー後の交通事故防止大会では、事業者を代表して田川陸運(株)社長の白石直穏氏が「交通事故防止対策の徹底に係る決議」を読み上げ、参加者らの拍手によって採択され続いて参加者全員で「目指せ！交通事故ゼロ！」「STOP！飲酒運転」のスローガンを唱和しました。

閉会では、交通対策委員会の中嶋利文委員長が挨拶。「トラックは非常に目立つ存在であり、日本の産業の中でも重要な役割を担っています。我々の社会的使命を考え、プロドライバーが一丸となって交通事故・飲酒運転の撲滅のために取り組まなければなりません。交通事故撲滅の意気込みで今後も邁進して頂きたいと思っています」と述べました。



(講師の関屋専門官)



(講師の大森調査官)



(講師の佐藤氏)

Report

委員会レポート

広報委員会

●2月10日(月)
【福岡県トラック総合会館】

協議事項では、TRUCK PRIDE青春ダンス動画作成等(案)について、広告代理店の(株)西広より動画のコンセプト及び撮影場所・スケジュール等について説明があり、ダンスの振付けを一部簡単なものに修正することで、スケジュール通り進めていくことが承認されました。また、撮影の細かい部分等については同社に依頼することが了承されました。このほか、動画の拡散方法等について協議が行われ、再度提案してもらうことになりました。また、動画



にあわせた若者向けアピール用のタオル作成については、高校生の意見を取り入れてデザインを検討することが確認されました。

報告事項では、「荷主と運送事業者のためのトラック運転者の労働時間短縮に向けたセミナー(2月13日開催済み)」の申込み状況及び令和元年度の社会科物流交流授業の開催結果について報告されました。

お知らせ

事業用自動車事故調査報告書に係る事故の再発防止策について ～国土交通省からのお知らせ～

今般、事業用自動車事故調査委員会が「事業用自動車事故調査報告書」を公表しました。

発表された3件の事故事案については、①運転者が事故前日から体調不良を感じていたにもかかわらず運行を継続したこと②運転者がSASのスクリーニング検査で経過観察と判定されていたにもかかわらず、事業者はその後のフォローを行わずに運転させていたこと③運転者が以前より日中眠気を感じていたが、運行管理者が運転者の健康管理等を十分に行っておらず、事故後に当該運転者は重度のSASであることが判明したこと等の特徴が挙げられているところです。

つきましては、今後同種の事故を未然に防止するため、同報告書において提言のあった再発防止策について積極的に取り組まれるよう、周知徹底をお願い致します。

*報告書等につきましては、下記URLより確認いただけます。

<参考>

○国土交通省報道発表資料

http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000406.html

○事業用自動車事故調査委員会

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/jikochousa/report1.html>

*「公表済みの報告書」「特別重要調査対象」中の平成30年2月15日の案件が該当

お知らせ

トラック運転者のあおり運転事故の発生を踏まえた 指導監督の徹底について ～九州運輸局からのお知らせ～

令和元年9月12日、佐賀県内の長崎自動車道上り線小城パーキングエリア～佐賀大和インターチェンジにおいて、大型トレーラーの運転者が被害車両の大型トラックの通行に対し、無理な車線変更、パッシング、急ブレーキ等を繰り返し、自車を被害車両に衝突させて当該事故現場から逃走する事案が発生しました。

本件は、いわゆる、あおり運転行為による交通事故として危険運転致傷罪が適用され、当該運転者は被疑者として検挙されました。

あおり運転行為が大きな社会問題となっている中、当該事案は極めて危険な行為であり、輸送の安全を使命とする自動車運送事業の社会的信頼を大きく失墜させ、決してあってはならない悪質なものであります。

会員事業者におかれましては、同種事故の再発を防止するため、下記事項について確実に実施されるようお願いします。

1. 点呼等を通じて、運転者に対し、適正な車間距離の確保、道路状況等に適応した安全速度の遵守等安全運行に係る適切な指示を行うこと。
2. 運転者に対する指導・監督を通じて、以下のことを徹底すること。

(1) 「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」等を活用し、同マニュアルにある次の事項を確実に理解されること。

- ①トラックは大きい車体であるがゆえ強者意識が募りやすいので、幅寄せ、あおりなどの威圧的な運転や嫌がらせの運転はせず、強いからこそ相手の立場に立った思いやりのある運転が求められること。
- ②急ぎやあせりの気持ちが心理を支配すると、スピードの出しすぎ、強引な車線変更、一時停止の無視などの危険な運転をしがちとなること。
- ③急ぎやあせりの気持ちから前方の車の動きを遅いと感じ、交通の流れに対する配慮を失うこともあります、こうした気持ちのあせりが事故につながること。
- ④興奮している状態は、的確な判断力が低下し、強引な運転をしがちになること。

(2) 道路交通法その他の関係法令を遵守すること。

(参考)

「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」
http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03safety/resource/data/truck_honpen.pdf

お知らせ

「中継輸送の取組事例集」を取りまとめました ～国土交通省からのお知らせ～

中継輸送は、トラックの長距離運行を複数のトラックドライバーで分担する輸送形態であり、日帰り勤務を可能とすることにより労務負担の軽減や人手不足の緩和に資する方法のひとつとして注目されています。

今般、中継輸送の普及促進のため、トラックドライバーの働き方改革に繋がる「実行モデル」となるよう、事業者の中継輸送の取組内容や成功の秘訣等を「中継輸送の取組事例集」として取りまとめましたので、お知らせいたします。

詳細については、以下の国土交通省ホームページをご覧下さい。

http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk4_000103.html

ご案内

リクルート対策に向けた特設Webサイト (求人情報サイト)のご案内

当協会では、会員事業所の人材確保対策の一環として、「リクルート対策に向けた特設Webサイト」を開設いたしました。下記の通りご案内申し上げます。

インターネット環境があればホームページがない事業所でも採用情報が掲載できるサイトとなっておりますので、ぜひご活用下さい。

なお、登録及び求人情報の掲載は無料です。

■登録手順

①福岡県トラック協会を検索



②福岡県トラック協会のホームページ で「求人情報（RECRUIT）」をクリック



③「求人情報」をクリック



④「COMPANY ENTRY 企業登録はコチラから」をクリック



⑤新規企業登録申請ページにアクセス



登録申請ページ URL

https://fukuoka-truck.jp/sign_up

⑥フォームに必要事項を入力し、登録申請

会社名	(例) 株式会社福岡県トラック協会		
郵便番号	000	-	0000 (半角数字)
所在地	(例) 福岡市博多区新琴似町丁目18-8 福岡県トラック協会会館(略)		
代表電話番号	0000	-	00 (半角数字)
担当者名	(例) 福岡太郎 (全角)		
メールアドレス	(例) info@fukuoka-truck.jp (半角英字)		

*この段階では、登録の申請をしたまでで、
まだ、サイトに御社は登録されていません。

⑦協会にて、申請内容を確認～承認



⑤申請時に登録いただいたアドレス宛に、

IDとパスワードをメールで送信

username

* ID・パスワードは、1会員につき1つです。

⑨管理画面にアクセスし、受け取った ID と
パスワードでログイン

福岡県トラック協会

Remember Me

管理画面 URL

<https://fukuoka-truck.jp/admin/login>

⑩項目に沿って都社の会社情報を入力

①当社の会社情報ページができあがります

第二步

- ・本サイトへの登録は、当協会の会員企業に限ります。
 - ・同じ企業が重複して登録することはできません。
 - ・サイトに掲載されている企業情報、求人情報について、協会では対応しません。また、サイトを利用することで発生したトラブルや損失、損害に対しても、協会は一切責任を負いません。
 - ・その他、協会の判断で登録をお断りする場合がございます。

本サイトは、各社の責任において、ご利用ください。
(求人情報登録の前に、内容はよく確認してください。)

■お問い合わせ先

(公社) 福岡県トラック協会(競馬部)

TEL : 092-451-7841

会員だより 新規会員のご紹介

(株)愛翔

(福岡支部南福岡分会)

代表者 寺口 竜二

朝倉市長田字安福寺屋敷525番地

TEL0946-28-7655

[事業の種類]一般貨物自動車運送事業

貨物利用運送事業

[車両数]普通11両

(株)丸岩運輸 福岡営業所

(福岡支部博多分会)

代表者 中村 政人

福岡市博多区井相田3丁目25-1

TEL092-558-1739

[事業の種類]一般貨物自動車運送事業

[車両数]普通2両、小型3両

α-STANCE(株)

(福岡支部北福岡分会)

代表者 古賀 圭佑

糟屋郡久山町大字久原3720-9

TEL092-410-7718

[事業の種類]一般貨物自動車運送事業

貨物利用運送事業

[車両数]普通6両、小型1両

萬了商事(株)

(筑豊支部田川分会)

代表者 萩 了輔

田川市伊加利1818-1B

TEL094-785-8374

[事業の種類]一般貨物自動車運送事業

貨物利用運送事業

[車両数]普通7両

(株)CAVALLO TRASPORTI 福岡営業所

(筑後支部久留米分会)

代表者 春日 亮一

三井郡大刀洗町下高橋1092-1 B-3

TEL0942-77-6110

[事業の種類]一般貨物自動車運送事業

貨物利用運送事業

[車両数]けん引5両、靈柩5両

(株)八福商店

(筑後支部久留米分会)

代表者 八尋 謙太

小郡市小郡769-28

TEL0942-64-9658

[事業の種類]一般貨物自動車運送事業

[車両数]普通3両、小型2両

福岡県輸送情報記事のお詫びと訂正について

本誌2月14日号のP8に掲載した「会員だより 新規会員のご紹介」の記事で次の通り誤りがありました。

会員の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、訂正いたします。

正	誤
丸義運輸(株)	丸善運輸(株)

Schedule 行事日程

(3月)

支部行事日程(2月28日~3月12日まで)

4日(水)	福岡支部 福岡地区トラック政治研究会 特別講演・懇親パーティー[16:30] (オリエンタルホテル福岡)
9日(月)	福岡支部 労務委員会[13:30] (301会議室)
10日(火)	福岡支部 適正化推進委員会[13:30] (301会議室)
11日(水)	福岡支部 事故防止委員会[13:30] (301会議室)

(2月)

県ト協行事日程(2月28日~3月12日まで)

28日(金)	理事会[14:00] (401会議室)
--------	---------------------

(3月)

1日(日)	運行管理者試験[12:00受付] (西日本総合展示場 新館)
4日(水)	法制・税制委員会[11:00] (201会議室)
11日(水)	整備管理者選任前研修[10:00] (ももちパレス)
12日(木)	環境対策委員会[13:30] (201会議室)

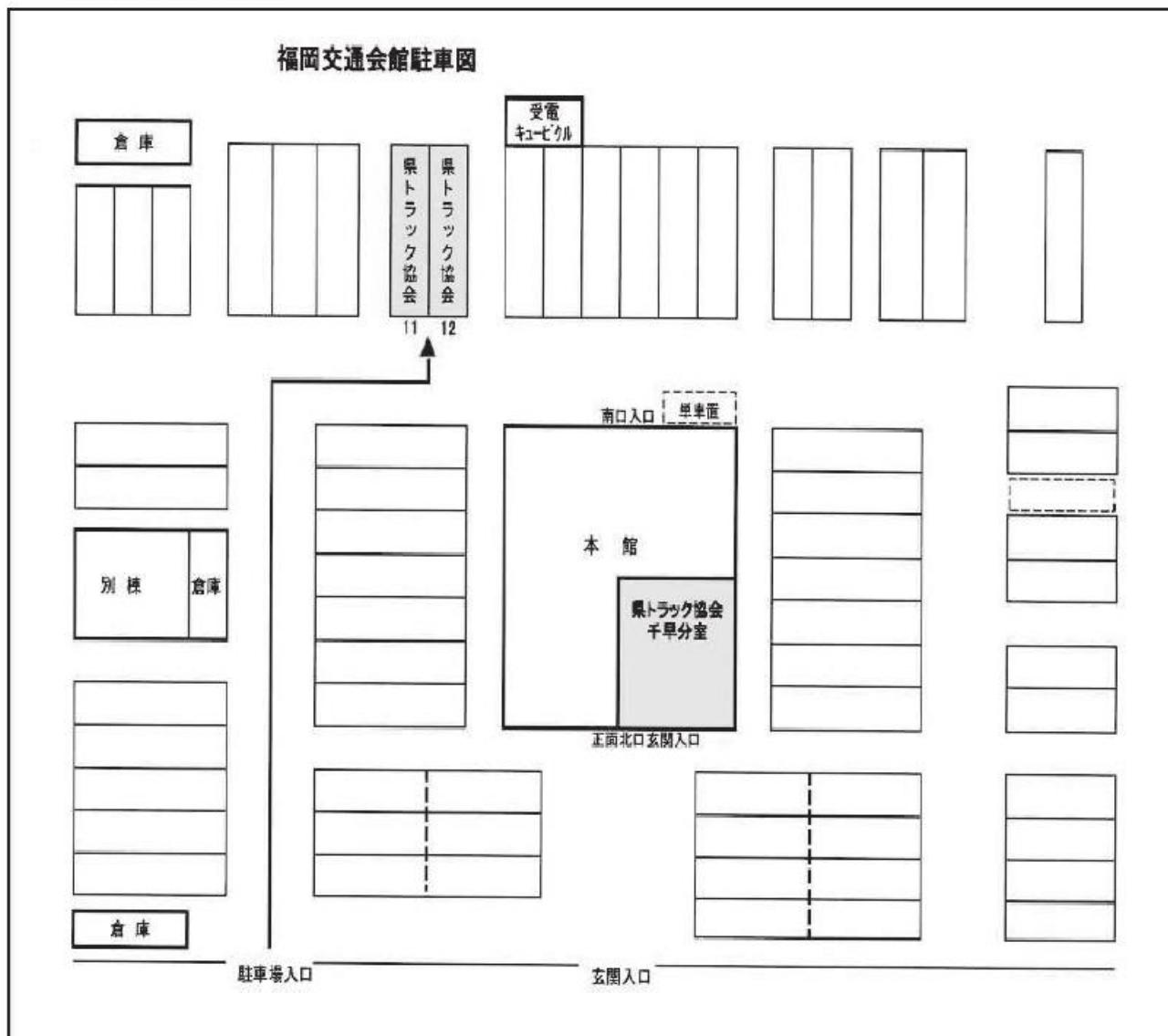
千早分室駐車場のご利用に関するお願いについて

福岡交通会館より、福岡県トラック協会千早分室利用者が、交通会館の他のテナントの専用駐車場に車を駐車させているケースがあり、迷惑しているとの苦情がありました。

千早分室に車でお越しの際は、下記の福岡交通会館の福岡県トラック協会専用の駐車スペース（11番・12番）をご利用下さい。

それ以外の会館内スペースへの駐車はご遠慮下さいようお願い致します。

※交通会館駐車場



走るほどに、使うほどに、三菱ふそうの真価。



シートベルトをして、地球上にやさしいエコドライブを。

三菱ふそうトラック・バス株式会社
www.mitsubishi-fuso.com

三菱ふそうトラック・バス株式会社 九州ふそう 福岡市東区箱崎ふ頭 5-4-17 TEL:092-641-8186

人と、社会と、その先へ。



九州日野自動車株式会社

T812-8583 福岡市東区箱崎ふ頭2-2-26

TEL:092-641-1173 FAX:092-651-8815 <http://www.kyusyu-hino.co.jp>

運行管理者国家試験対策テキスト

【貨物自動車運送事業編】

令和2年3月版

過去の問題の解説と 実践模擬問題

定価(本体2,400円+税)

令和元年版(7月刊行)

自動車六法

定価(本体5,500円+税)

(株)輸送文研社〈柏林書房〉

TEL.03-3861-0291(代) FAX.03-3861-0295



10月9日は

「トラックの日」

公益社団法人 福岡県トラック協会

TEL(092)451-7878(代表)

FAX(092)472-6439・(092)451-7964

ホームページ <https://www.hearty.or.jp/>

総務局・総務部

総務課:092-451-7841

総務局・経理部

経理課:092-451-7844

事業局・業務部

業務一課・二課:

092-451-7845

福岡県適正化事業実施機関
(輸送相談窓口)

092-451-7846

千早分室

092-671-0338
(FAX:092-672-4778)

UD TRUCKS

QUON

人を想い、先を駆ける。

人々の暮らしが物流に支えられているように、物流もまた人々の力に支えられています。UDトラックスはあなたの想いを汲み、常にお客様の声に耳を傾け、ロジスティクスの未来に向かって時代の一歩先を走り続けてきました。進化した電子制御式オートマチックトランクシステム「ESCOT-MI（エスコット・ミッド）」をはじめ、先進の安全・ブレーキシステムなど、運営された技術を惜しそうなく投入。運転時の疲労感と安全性の向上に貢献し、適度な荷物整理を実現します。人を想い、先を駆ける新型Quonと、一歩先を目指すUDトラックスに、どうぞご期待ください。

UDトラックス公式ホームページ udtrucks.co.jp で、新型Quonの全てをお確かめください。

using the Extra Mile.

「運ぶ」を支え、躍進と未来をひらく
ISUZU

もっと走れる明日のために。

事故も、疲労も、故障も、未然に防いでいく。
この理想を目指し、新型ギガは生まれました。
「運ぶ」という輸送企業のビジネスにおいて、
トラックに設定される種々なリスクを、
先進の技術やテクノロジーで早期に回避、低減し
より確かな安心を生み出します。
新型ギガなら、むしろ走れる。いすゞなら、もっと走れる。
もう生まれた未来がある。
お客様のビジネスが更に成長する日まで、お待ちしています。

シートベルトを着め、スピードを守った安全運転者、点検・整備をしっかりしましょう。

いすゞ自動車九州株式会社

〒812-0055 福岡県福岡市東区東浜1-10-85
Tel:092-641-7711 Fax:092-641-7744

トラックと物流ビジネスに関するることは、すべてプロフェッショナルパートナーISUZUへ。いすゞ自動車(株)お客様相談センター ☎ 0120-119-113 9:00～12:00, 13:00～17:00(月曜～金曜(除く所定の休日)) <https://www.isuzu.co.jp>

10月9日はトラックの日です。
福岡県トラック協会
<http://www.jhearty.or.jp>

トラックは
生活と経済の
ライフライン。

STOP!!
飲酒運転

あひだのモラんで、助かる「ぬ」があります
NBBKトラックセイフティーチャレンジ
<http://www.nbbk-truck.com>